

平成26年度予算見積調書

課室名：会計課
 担当名：予算係
 内線：2235

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B23	サイバー犯罪等事態対処能力の強化			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	警察法第2条			戦略項目			
						分野施策	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
<p>1 事業の概要</p> <p>サイバー空間における規範意識・防犯意識の向上のため、産官学が連携した取組やサイバー関連事犯の犯罪に対する事態対処能力の強化を推進する。また、凶悪・重要事犯検挙体制の整備、ヤード対策等犯罪インフラ等の犯罪に対する事態対処能力の強化を推進し、県民の暮らしの安心・安全を確保する。</p> <p>(1) サイバー空間の安全とモラルの確立 4,926千円</p> <p>(2) サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 18,939千円</p> <p>(3) 解析をはじめとする各種捜査資機材の増強 35,752千円</p> <p>(4) 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種資機材の整備 20,805千円</p> <p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p> <p>3 地方財政措置の状況 なし</p> <p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア サイバー空間の安全とモラルの確立 協議会の設置、有識者への囑託 4,926千円</p> <p>イ サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 捜査員の裾野の拡大、スペシャリストの育成 18,939千円</p> <p>ウ 解析をはじめとする各種捜査資機材の整備 解析用パソコン等の整備 35,752千円</p> <p>エ 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種資機材の整備 20,805千円 画像収集装置、画像解析装置等の整備</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア サイバー空間における規範意識・防犯意識の向上を図るための産官学が連携した取組を推進する。</p> <p>イ サイバー空間において、様々な事態に対処できるようサイバー犯罪対処能力の強化を図る。</p> <p>ウ サイバー犯罪に対する捜査力及び解析力の向上を図る。</p> <p>エ 防犯カメラ画像等の押収などのデジタル証拠及びヤード対策等インフラ対策の対処能力の強化を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県民のインターネット利用に関する規範意識・防犯意識の醸成が図れるとともに、捜査の効率化対策を推進することにより、全国一の事態対処能力を確保して、検挙能力の維持、向上を図ることができる。</p>					
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	80,422							80,422	80,422
前年額									